

連携医向け専用サイト開設

クローズド形式で詳細データを公開

手稲溪仁会

手稲区の手稲溪仁会病院(田中繁道理事長、古田康院長・670床)は、ホームページ上にクローズドによる医師向けの連携医療機関専用サイトを新設した。各診療科の診療実績、医師紹介などを連携先施設にとって役立つ情報をリアルタイムに掲載し、地域連携のさらなる効率化を目指す。

同病院はこれまで、各時間を要し、届いた頃に診療科の特色、医師、医はさまざまな情報が古く療機器等の紹介を掲載しなっていました。連携先医療機関向けの冊子を年一回発行してきた。

そこで、連携先施設の冊子を年一回発行してきた。紙媒体は、製作から医師向け専用ページを新設した。診療科ごとに診

療の特色、医師や医療機器の紹介、症例数など細かな情報を掲載している。連携施設医師には、I Dとパスワードを発行し、それが無ければ閲覧できないクローズド形式を採用。情報を得たい側からアクセスしなければ見ることができないことから、広告規制の対象外

療の特色、医師や医療機器の紹介、症例数など細かな情報を掲載している。連携施設医師には、I Dとパスワードを発行し、それが無ければ閲覧できないクローズド形式を採用。情報を得たい側からアクセスしなければ見ることができないことから、広告規制の対象外

療の特色、医師や医療機器の紹介、症例数など細かな情報を掲載している。連携施設医師には、I Dとパスワードを発行し、それが無ければ閲覧できないクローズド形式を採用。情報を得たい側からアクセスしなければ見ることができないことから、広告規制の対象外

療の特色、医師や医療機器の紹介、症例数など細かな情報を掲載している。連携施設医師には、I Dとパスワードを発行し、それが無ければ閲覧できないクローズド形式を採用。情報を得たい側からアクセスしなければ見ることができないことから、広告規制の対象外

療の特色、医師や医療機器の紹介、症例数など細かな情報を掲載している。連携施設医師には、I Dとパスワードを発行し、それが無ければ閲覧できないクローズド形式を採用。情報を得たい側からアクセスしなければ見ることができないことから、広告規制の対象外

Hospital & Clinic



医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院

診療科への医師紹介

オンライン上で紹介予約が可能になります

紹介

紹介予約について

医師紹介

手稲溪仁会病院

オンライン診療予約を開始する予定

とも掲載している。先ずは多くの連携施設医師に閲覧してもらうことが重要であるため、登録医師数を増やすことを目標としているが、同時に進行でオンライン診療予約機能の実装を進めている。現状では、電話連絡をして受診調整を行っているが、オンライン上で受付が可能となるため、より簡便に効率的に受信調整が可能となる。当面は限られた診療科・枠からスタートし、徐々に拡大していく計画だ。紹介状については、専用ページ上の電子的やりとりを想定しており、将来的には電子カルテシステムと連動させ、検査画像などの情報にも展開していく。

同病院は地域医療支援病院であり、現在の年間紹介率は70〜80%台で逆紹介は50〜60%台で推移している。今後、専用ページを活用することで、紹介・逆紹介ともに80%台まで引き上げたいとしている。

「そのほか、会議(カンファレンス)機能もあるので、医師だけでなく、コメディカルや介護施設、3師会との会合、患者も交えたカンファレンスなど、幅広く活用していきたい」と成田吉明副理事長は話す。